

基本計画別まとめシート

24年度	基本目標1	「みんなで学び合い、話し合えるまち」
	基本計画1-1	福祉人材の育成支援

1 基本計画の趣旨

何をどの様にしたいか	地域福祉を支える人材育成
------------	--------------

2 計画の関連事業

関連事業		前年度の評価	今年度の評価	予算の方向
1	地域福祉の意識を醸成する、継続的な学びの場の提供			
2	ライフステージに応じた福祉学習の推進			
3	地域福祉専門人材の育成、拡充			
4	福祉専門人材の育成・確保のための組織創設			

3 計画の評価

計画全体に対するニーズの変化	(社会環境の変化、制度の改正、市民の意見、緊急性等)
今年度の実施状況	
課題等	

4 次年度以降の方向性

計画の方向性や改善点等	
-------------	--

【実績の評価】A 適切・計画通り B 概ね適切・概ね計画通り C 改善の余地がある D 改善する点が多い  
 【予算】↑ 大幅に増加(50%以上) ↗ やや増加(10~50%未満) → 現状維持(±10%) ↘ 減少(-10%以上)

基本計画別まとめシート

24年度	基本目標1	「みんなで学び合い、話し合えるまち」
	基本計画1-2	福祉情報の共有化の推進

1 基本計画の趣旨

何をどの様にしたいか	地福祉情報が必要な時に適切に入手できる
------------	---------------------

2 計画の関連事業

関連事業		前年度の評価	今年度の評価	予算の方向
1	福祉情報が必要な人に適切に届き活用できる、収集・発信、環境の整備			
2	小地域内の身近な福祉情報の発信、共有化の推進			

3 計画の評価

計画全体に対するニーズの変化	(社会環境の変化、制度の改正、市民の意見、緊急性等)
今年度の実施状況	
課題等	

4 次年度以降の方向性

計画の方向性や改善点等	
-------------	--

【実績の評価】A 適切・計画通り B 概ね適切・概ね計画通り C 改善の余地がある D 改善する点が多い  
 【予算】↑ 大幅に増加(50%以上) ↗ やや増加(10~50%未満) → 現状維持(±10%) ↘ 減少(-10%以上)

基本計画別まとめシート

24年度	基本目標2	「みんなで協力し、創っていくまち」
	基本計画2-1	地区社協を各地で設置

1 基本計画の趣旨

何をどの様にしたいか	地域課題のいくつかが、地域住民の力で解決されている
------------	---------------------------

2 計画の関連事業

関連事業		前年度の評価	今年度の評価	予算の方向
1	小地域住民福祉活動の取り組みを推進し、地域の実情に合わせた地区社協の設置			

3 計画の評価

計画全体に対するニーズの変化	(社会環境の変化、制度の改正、市民の意見、緊急性等)
今年度の実施状況	
課題等	

4 次年度以降の方向性

計画の方向性や改善点等	
-------------	--

【実績の評価】A 適切・計画通り B 概ね適切・概ね計画通り C 改善の余地がある D 改善する点が多い  
 【予算】↑ 大幅に増加(50%以上) ↗ やや増加(10~50%未満) → 現状維持(±10%) ↘ 減少(-10%以上)

基本計画別まとめシート

24年度	基本目標2	「みんなで協力し、創っていくまち」
	基本計画2-2	小地域の支え合い活動の立ち上げ支援

1 基本計画の趣旨

何をどの様にしたいか	地福祉情報が必要な時に適切に入手できる
------------	---------------------

2 計画の関連事業

関連事業		前年度の評価	今年度の評価	予算の方向
1	小地域における市民の支え合い活動等の情報と把握の提供			
2	地域の福祉活動団体の支援・育成			
3	小地域でのボランティア活動につながる講座開催			

3 計画の評価

計画全体に対するニーズの変化	(社会環境の変化、制度の改正、市民の意見、緊急性等)
今年度の実施状況	
課題等	

4 次年度以降の方向性

計画の方向性や改善点等	
-------------	--

【実績の評価】A 適切・計画通り B 概ね適切・概ね計画通り C 改善の余地がある D 改善する点が多い  
 【予算】↑ 大幅に増加(50%以上) ↗ やや増加(10~50%未満) → 現状維持(±10%) ↘ 減少(-10%以上)

基本計画別まとめシート

24年度	基本目標3	「みんなで支え合い、安心のあるまち」
	基本計画3-1	地域生活を支援する取り組みの推進

1 基本計画の趣旨

何をどの様にしたいか	異世代の人々が支え合いながら地域で暮らしている
------------	-------------------------

2 計画の関連事業

関連事業		前年度の評価	今年度の評価	予算の方向
1	成年後見制度等の活用により、判断能力の不十分な方々等の権利を擁護し、安心した地域生活が過ごせるような取り組みの推進			
2	誰もが自由に利用できる、地域の居場所づくり			
3	地域の子ども達の成長を支援する取り組みの推進			
4	社協にしかできない、ニーズの高い公的制度外サービス提供の仕組みづくり			

3 計画の評価

計画全体に対する ニーズの変化	(社会環境の変化、制度の改正、市民の意見、緊急性等)
今年度の実施状況	
課題等	

4 次年度以降の方向性

計画の方向性や改善点等	
-------------	--

【実績の評価】A 適切・計画通り B 概ね適切・概ね計画通り C 改善の余地がある D 改善する点が多い  
 【予算】↑ 大幅に増加(50%以上) ↗ やや増加(10~50%未満) → 現状維持(±10%) ↘ 減少(-10%以上)

基本計画別まとめシート

24年度	基本目標3	「みんなで支え合い、安心のあるまち」
	基本計画3-2	複合的な相談に対応できる総合的支援部門の設置

1 基本計画の趣旨

何をどの様にしたいか	複合的な相談に対応できる組織力・職員のスキル向上
------------	--------------------------

2 計画の関連事業

関連事業		前年度の評価	今年度の評価	予算の方向
1	相談者を横断的にとらえ、総合的な相談に対応できる部門設置の検討			
2	相談に対応できる、職員体制や研修制度の検討			

3 計画の評価

計画全体に対するニーズの変化	(社会環境の変化、制度の改正、市民の意見、緊急性等)
今年度の実施状況	
課題等	

4 次年度以降の方向性

計画の方向性や改善点等	
-------------	--

【実績の評価】A 適切・計画通り B 概ね適切・概ね計画通り C 改善の余地がある D 改善する点が多い  
 【予算】↑ 大幅に増加(50%以上) ↗ やや増加(10~50%未満) → 現状維持(±10%) ↘ 減少(-10%以上)

## 重点計画

重点計画1	小地域福祉活動の展開による地区社協の設立
-------	----------------------

項目の趣旨 (PLAN)	<p>社会情勢や地域社会の変容により、制度だけでは解決できない複雑で多様な福祉ニーズに対応するため、地域住民相互によるあらたな支え合いの仕組みとして、小地域福祉活動の展開による地区社協を設置します。</p> <p>また、小地域における支え合い活動を推進し、住民の地域力を高めるための取り組みを行います。</p>
-----------------	---

### 計画期間中の成果指標

前期 (H24-H26)	中期(H25-H27)	後期(H26-H28)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・広範囲を対象とした啓発的取り組みの検討、実施</li> <li>・設立検討を希望する地域を対象にした取り組み</li> <li>・支え合い活動を団体についての調査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設立検討を希望する地域を対象にした取り組み</li> <li>・ふれあいサロン活動に関心のある方を対象にした取り組み</li> <li>・支え合い活動団体に関する情報提供の取り組み</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設立希望地域を対象にした設立準備会等の取り組み</li> <li>・新規2ヶ所設立</li> <li>・支え合い活動を団体についてのしくみ検討の取り組み</li> </ul>



(DO) これまで(今年度)の取り組み	
H23	地区社協設置に向けた取り組みとして「みんなで進める地域福祉づくり講演会」の実施
H24	出張講演会「防災講演会と地区社協」(10月/1回)
	ふれあいサロン活動紹介(社協だより)
	ふれあいサロン開催案内チラシ作成・配布(年4回)



(CHECK) 達成状況と成果
-----------------



(ACTION) これからの取り組み
--------------------



課題と今後の対策
----------

重点計画

重点計画2	福祉人材の育成
項目の趣旨 (PLAN)	身近な地域の課題や潜在化したニーズの解決に向け、地域福祉活動を専門に担える人材を育成・支援します。また福祉施設職員の研修会の開催など人材確保への支援を行います。

計画期間中の成果指標

前期(H24-H26)	中期(H25-H27)	後期(H26-H28)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の社会資源、人材および地域力の調査・把握</li> <li>・地域福祉コーディネーター養成講座の検討および実施</li> <li>・市内福祉施設等職員研修会の開催および階層別研修会の検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域福祉コーディネーター養成講座の実施および修了生の活動先の開拓</li> <li>・市内福祉施設等職員向け研修会(階層別含む)の開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域福祉コーディネーター養成講座修了生の活動フォロー</li> <li>・市内福祉施設等職員向け研修会(階層別含む)の開催</li> <li>・障がい、児童施設職員を対象とした研修の検討</li> </ul>

(DO) これまで(今年度)の取り組み

H24

介護人材開発センターについては、24年度から社団法人化によりセンターは独立。それまでの基盤づくりにおいて、社協として一定の役割を果たした。

福祉施設職員向け研修会の開催(2回)

(CHECK) 達成状況と成果

(ACTION) これからの取り組み

課題と今後の対策



重点計画

重点計画3	成年後見制度等の活用による権利擁護支援の充実
-------	------------------------

項目の趣旨 (PLAN)	関係者、関係機関とのネットワークを強化し、地域住民が活躍できる仕組みが出来ている。
-----------------	---

計画期間中の成果指標

前期(H24-H25)	中期(H26)	後期(H27-H28)
関係機関とのネットワーク構築のための広範囲な啓発、市民後見推進事業、監督業務の充実	関係機関との連携の強化、市民後見推進事業開始、後見業務の充実	関係機関との連携のもと相談窓口の強化、市民後見推進事業、監督業務の充実



(DO) これまで(今年度)の取り組み  
 地域住民をはじめ、関係機関での成年後見制度等の啓発のため、パンフレット・リーフレットの一斉送付。  
 市民後見推進事業をH26年度から開始するためのスケジュール作成。  
 既登録の後見メンバー(社会貢献型後見人)の受任を1名進め、更にもう1名検討予定(いずれも社協監督予定)



(CHECK) 達成状況と成果



(ACTION) これからの取り組み



課題と今後の対策